



東社協 東京都高齢者福祉施設協議会

つながれ ひろがれ ちいきの輪 in TOKYO 2026

《高齢者福祉施設・事業所を中心とした「地域に寄り添う」ための都内一斉キャンペーン》

参加施設・事業所募集のご案内



「つながれ ひろがれ ちいきの輪 in TOKYO（略称：つなひろ）」は、都内の高齢者福祉施設・事業所による地域に開かれた取組みを増やしPRする目的で、2016年度から開始しました。東京都高齢者福祉施設協議会の会員事業所にて行われる地域交流・介護予防・学びの機会などを周知するものです。

皆様のご賛同と積極的なご参加により、高齢者福祉施設・事業所ならびに社会福祉法人における地域の取組みへの認知度が高まります。ぜひご参加ください。

1 つなひろの目的

1. 地域でこぼれ落ちる人がいないよう、誰もが安心して暮らせるまちを目指して、高齢者福祉施設・事業所が、地域に寄り添うことで「**ちいきの輪**」をつくります。
→地域で暮らす方々がつながり、その輪がひろがることを目指しています。
2. 東京都内の高齢者福祉施設・事業所の取組みを、ひとつでも多く発信（見える化）することで、社会福祉法人に対する**信頼と評価**が高まります。
→皆様の主体的かつ積極的な「つなひろ」へのご参加が不可欠です。
3. 他施設の取組みを参考にし、施設・法人での**新たな取組み**や、**複数施設と協働した取組み**に発展することを期待しています。
→見学会や実践報告会等で、地域に開かれた取組みを学び、深める機会を作ります。

◎キャンペーンについて

施設・事業所で行う「地域とつながる活動」があれば、是非ご参加ください。

【キャンペーン期間】9月～11月

※昨年に続き、キャンペーン期間外（4～8月・12月）に実施した取組みも募集し、報告書に掲載します。

○9月第3月曜日の敬老の日と、11月11日の介護の日に合わせて、キャンペーン期間を9～11月としています。ぜひご参加ください。

○地域住民への寄り添いが趣旨の活動であれば、どのような取組みでも構いません。これから新たに取組みを実施しようとしている法人や、取組み方法がよく分からない法人の皆様のヒントになるかもしれませんので、貴施設・事業所の取組みのご参加をお願いします。

○単独の施設・事業所による取組みのほか、複数施設との共催（法人内施設・事業所、他法人、他業種の福祉施設・事業所、民間企業、地域の住民組織等）の取組みでもご参加いただけます。

※東社協 東京都高齢者福祉施設協議会の会員ではない事業所との協働参加の場合、申込は高齢協の会員事業所名をお願いいたします。

<取組み事例>

- 高齢者を支える取組み…介護予防教室や認知症カフェの開催／高齢者が対象の閉じこもり防止や交流を目的とした取組み／地域の高齢者が対象の訪問・見守り・配食活動
- 多世代交流を支える取組み…福祉や介護に関する相談の場の提供／介護をする家族を対象とした講座／施設を会場としたカフェや居場所づくり／福祉や健康に関する市民向け学習会
- 地域を支える取組み…地元イベントの参加など地域団体との協働／まちづくり懇談会など地域内での交流会／福祉避難所設置訓練など住民向けの防災活動 等

施設のお祭りや
敬老の日のイベントなど
施設で毎週・毎年行っている
取組みでも参加できるブル！



2 参加方法

~~令和8年8月7日（金）~~ **8月14日（金）** までに、東京都高齢者福祉施設協議会HPのエン
トリーフォームより必要事項を登録してください。いただいた情報については、つなひろのHP
上に「参加施設一覧」として、施設名・取組み内容・会場名・開催日などを掲載する予定です。

【東京都高齢者福祉施設協議会HP】 <http://www.tcsw.tvac.or.jp/bukai/kourei/>

東京 高齢協議会 で検索！

※「最新情報」または「つなぐれひろがれちいきの輪」のページよりお申込みできます。

⇒会員のお申込みには**会員コード**の入力が必須となります。

本通知左上または案内メールに記載しています。



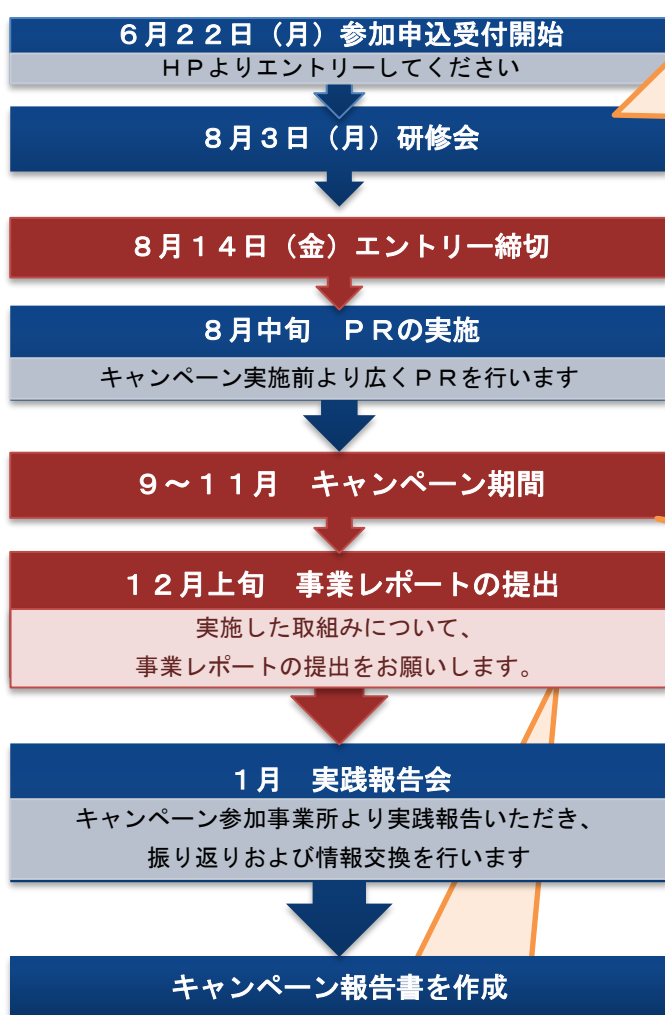
↑ 高齢協 HP 内「つなぐれひろがれちいきの輪 in TOKYO」QR コード

※複数の取組み（予定を含む）がある場合、大変お手数ですが、1件ずつ書き込んで送信してください。

たくさんの事例を集めて取組みのヒントとして発信するため、ぜひご協力をお願いいたします。

※規模の大小、定例か単発開催かなどは問いません。また、日程未定・内容検討中でも、現時点で実施予定があれば、エントリー可能です。日程未定・内容検討中として参加いただいた取組については、情報更新用のフォームを設置し、更新内容をお知らせいただくようにいたします。

3 キャンペーンの流れ



★研修会

参加検討中の方も、お気軽にご参加ください。

日時 **8月3日（月）14:00～16:30**

方法 会場・オンラインハイブリッド開催

内容 講演・事例発表・情報交換会など

※今年度参加予定の施設・事業所は可能な限りご参加ください。

※詳細は別途送付する案内をご覧ください。

★広報グッズの送付

参加事業所には、キャンペーン促進グッズとして、つなひろのチラシやグッズ（アクティブルぬいぐるみ、ミニのぼり、シール等）をお送りします！

★キャンペーン参加施設・事業所見学会

施設・事業所の取組みの様子を見学することができます（希望者のみ）。日時・場所等の詳細は後日送付する案内をご覧ください。

★事業レポートの作成

つなひろにご参加いただいた取組みについて、実施の様子などをレポートと写真でご提出いただきます。いただいた内容は、報告書等に掲載します。



↑ 2025 年度チラシ



↑ 2025 年度広報グッズ

4 開催状況－過去の実績より

2025年度のキャンペーンは、コロナ禍以降活動を再開して3年目となり、66事業の参加がありました。キャンペーン参加事業数も徐々に増えています！

＜2025年度のキャンペーンの様子＞



しなふく紅葉フェスタ
社会福祉法人品川総合福祉センターかえで
荘・プルデンシャル生命保険・八潮ハーモニー・八潮学園・八潮太鼓・NPO法人みんなの食育・関東電気保安協会・明るい選挙推進協会・品川区児童相談所六踏園（品川区）



親子で学べる介護体験イベント
ケアタウン成増・社会福祉法人みその福祉会、株式会社トーカイ（板橋区）



若年性認知症支援事業
フリーサロンあしたばの就労活動社会福祉法人 東京栄和会 なぎさ和楽苑・若年性認知症支援事業 フリーサロンあしたばメンバー、なぎさ和楽苑の職員、チャレンジザドリームの中学生、教員免許法に於ける介護等体験の大学生（江戸川区）

＜2025年度実施データ＞

取組み種別	取組み数	構成比（％）
認知症への対応	5	7.3%
介護予防・高齢者支援	7	10.9%
アウトリーチ	0	0.0%
相談・家族支援	1	1.6%
カフェ・居場所づくり	16	25.0%
地域住民の学びの機会	4	6.3%
地域団体との協働	4	6.3%
地域交流	22	34.4%
防災への取組み	1	1.6%
その他	4	6.3%
合 計	66	100%

施設種別	取組み数	構成比（％）
特別養護老人ホーム	41	39.8%
養護老人ホーム	2	1.9%
軽費老人ホーム	2	1.9%
デイサービスセンター	23	22.3%
地域包括支援センター	16	15.5%
在宅介護支援センター	4	3.9%
区市町村施設連絡会	0	0.0%
複数施設との共催	5	4.9%
その他	10	9.7%
合 計	103	100%

※過去の開催状況などの詳細はHPをご覧ください。

5 Q & A

【Q】従来から実施している取組みでも参加できますか。

【A】できます。従来の活動も含めてPRすることがキャンペーンの目的です。なお、キャンペーンを契機として、施設・事業所内で新たな取組みを検討いただく形での参加も可能です。ただし、自治体の委託事業など主催が他団体の取組みの場合、事前に主催団体に了承を得た上でお申込みください。

【Q】1日間、半日間、通年で実施している取組みでも参加できますか。

【A】広く地域住民を対象とする取組みであれば、実施時間や期間の制限は特にありません。

【Q】開催日時は施設側で決めてもよいのでしょうか。

【A】各施設でお決めください。その際、日程が重ならないよう近隣施設との調整をお願いします。

【Q】キャンペーン期間（9～11月）に行わなければいけませんか。

【A】4～8月、12月の取組みもご参加いただけます。期間外の取組みとして報告書に掲載しますので、エントリーフォームよりお申し込みください。

【Q】施設のある地域の在住者のみを対象とする取組みでも参加できますか。

【A】ご参加いただけます。その場合、参加申込書の該当欄（参加条件）に記載ください。

【Q】会員以外の事業所との共同（高齢分野以外の施設等との連携を含む）での参加はできますか。

【A】可能です。ただし申込時の担当施設・事業所名は、高齢協の会員施設・事業所名でお願いいたします。

【Q】取組みやイベントの経費負担、ブロック活動助成の活用方法について教えてください。 【A】取組みやイベントの実施にかかる経費は、会員施設・事業所によりご負担ください。 <u>なお、（高齢協会員である）複数の施設・法人での合同事業など区市町村単位・地域ブロック会単位で活動を行う場合には、地域ブロック会活動経費、地域ブロック会協働助成事業をご活用いただくこともできます。その場合には、各地域ブロック会長または事務局までご連絡ください。</u> キャンペーン全体の広報・PRにかかる経費（キャンペーン紹介チラシやグッズ等）は、東京都高齢者福祉施設協議会が負担します。
【Q】キャンペーン全体のPRはどのように行うのでしょうか。 【A】キャンペーンを紹介するチラシを作成し、東京都高齢者福祉施設協議会のHPに繋がるQRコードのリンクを掲載します。各団体の取組みをHPにとりまとめ、施設名や法人名、所在地、参加する取組みやイベントに関する情報を掲載します。イベント当日などにチラシを配布いただきながら、都内全体の取組みとしてキャンペーンをご紹介ください。また、行政や関係団体等にも情報を発信します。
【Q】キャンペーンのロゴや名称はありますか。それをどのように使うのですか。 【A】チラシやウェブサイト、また職員名刺や広報誌などに記載することで、趣旨に賛同しながら都内の高齢者福祉施設が一丸となって行っている姿を伝えるよう、ロゴマークの使用にご協力をお願いします。 HPよりダウンロード可能です。また取組み名称は、キャンペーンの趣旨にご理解をいただきながら、実施施設・事業所で任意に名称を設定していただいてもかまいません。 【掲載例】 つながれ ひろがれ ちいきの輪 in TOKYO 東京都高齢者福祉施設協議会 特別養護老人ホーム ○○苑 地域交流会・介護相談会 11月○日（○）10時～15時 
【Q】チラシ以外に、キャンペーン広報グッズはありますか。 【A】作成する予定です。参加施設・事業所にはキャンペーン実施前にグッズを配布いたします。これまでは、施設・事業所用にミニのぼり・アクティブルぬいぐるみ、イベント時の参加者配布用にシャープペンシル・付箋・ボールペン・クリアファイルなどを配布しました。詳細は、事務局までお問い合わせください。
【Q】終了後の報告はどのように行うのでしょうか。 【A】事業レポート、活動に関する写真の送付をお願いします。 レポートのフォーマットをHPよりダウンロードの上、作成し、事務局までお送りください。あわせて、HPやFacebook等に掲載可能な写真を1～2枚程度お送りください。レポートにて地域の方々の声、活動を通して浮き彫りになった福祉課題などについて伝えます。
【Q】社会福祉法人ではなくてもキャンペーンに参加できますか。 【A】可能です。ぜひご参加ください。
【Q】キャンペーンの取組みに対するリスク対応について。 【A】事故等のリスクへの対応は、各施設・事業所でご対応いただくようお願いいたします。
【Q】地域における公益的な取組との違いについて知りたい。 【A】つながれ ひろがれ ちいきの輪では、<u>地域における公益的な取組も含め</u>、地域住民の暮らしの中での困りごとなど、日々の出来事によりそい、高齢者福祉施設・事業所としてできることから支えていく活動であればどのような取組みでも参加いただけます。また、「東京都地域公益推進協議会」（事務局：東社協経営支援担当）とは異なる高齢協独自の取組みであり、参加において別途参加費等を請求することはありません。

◎報告書について

一年間のまとめとして、毎年報告書を発行しております。2025年度報告書には、各事業所での取組み事例や、つながれの活動の様子、2026年1月19日に実施した「つながれひろがれちいきの輪 inTOKYO 実践報告会」の様子を収録しています。

高齢協のウェブサイトにて公開しておりますので、ぜひご覧ください。

◎お問合せ先

東京都社会福祉協議会 福祉部 高齢担当（湯澤・馬込）
 TEL：03-3268-7172 FAX：03-3268-0635
 メール：kourei@tcsw.tvac.or.jp

